

12月開設へ地鎮祭

千寿会の障害者グループホーム

特定医療法人社団千寿会（千葉泰二理事長）が開設する障害者グループホーム「アザリア2」（仮称）の地鎮祭が13日、登別市中登別町の現地で行われ、関係者が無事故無災害での施設完成を願った。

開設場所は、中登別町1-4-1の同法人グループホーム「アザリア」などがある敷地内。木造平屋、床面積は約260平方メートル。男性専用で居室を8部屋設ける。設備内容は既存のグループホームと同等で、個別にテ

レビやベッド、冷蔵庫などを完備。共用設備としてリビング、浴室などを配置している。

地鎮祭では千葉理事長ら同法人職員、施工業者ら約30人が出席。千葉理事長によるくわ入れや、玉串をささげて完成を祈願した。

千葉理事長は「精神科医療は入院から地域医療へ移行しており、地域の受け皿が必要だ。法人内外の就労施設と連携して発展できるよう努力していきたい」と述べた。

今年12月に開設予定。地域生活への適応や在宅復帰を目指すコンセプトを掲げている。



「精神科医療は入院から地域医療へ移行しており、地域の受け皿が必要」とあいさつする千葉理事長